

Title	2007 年度修士論文・卒業論文一覧
Author	
Citation	経済学雑誌. 別冊. 109 卷 2 号
Issue Date	2008-10
ISSN	0451-6281
Type	Learning Material
Textversion	Publisher
Publisher	大阪市立大学経済学会
Description	

Placed on: Osaka City University Repository

2007年度修士論文・卒業論文一覧

(ただし、2007年度修士課程修了者・学部卒業生に限る。学籍番号順。)

修士論文

(氏名)	(論文題名)	(指導教員)
市川 真人	企業における格差	(修了報告書) 中島(義)
北西 正人	ホップス『市民論』における国家論の分析	中村(健)
山上 豊	近代奈良の地域社会形成と名望家の動向 ——大和国平群郡安堵村今村勤三の場合——	大島
山中 一政	ベトナム特需と日本経済——在阪機械専門商社での輸出体験を通して——	大島
岡部 恵介	日本的雇用慣行が現在の格差に与えた影響について	(修了報告書) ウェザース
桐本 昭久	企業経営における経営者と株主の行動について ——Takeoverによるインセンティブ付けの有効性と可能性による分析——	中嶋(哲)
嶋 耕平	著作権の保護期間に関する経済学的分析	中嶋(哲)
前田 烈	少子化と格差	(修了報告書) 長谷川
松崎 圭亮	『会計制度の変更と遊休資産の地域性を活かした活用』 ——大都市圏と地方における事例を通して——	長尾
高 智慧	中国における所得格差の現状と調和社会の構築	(修了報告書) 佐々木
張 雁昕	中国江蘇省における地域間格差	(修了報告書) 佐々木
何 杉	外国人研修・技能実習制度の現状と課題 ——団体監理型受け入れを中心に——	(修了報告書) 佐々木
林 美華	日韓製造業による中国国内立地選択の比較研究	朴
江戸 清文	労働における格差 ——公的年金と企業年金からみる就業の現状——	(修了報告書) 松本
桂 顯之介	住まいと人と社会と	長沼

第1部卒業論文

(氏名)	(論文題名)	(指導教員)
佐々木 剛	自由貿易と経済発展	海老塚
山本 真吾	コンビニエンス・ストアの展望——地域性と消費者ニーズ——	白銀
数井 直彦	NPMによる地方自治体改革	森
美濃部真佑子	日米の牛肉生産コストの差とその背景についての一考察	松島
岩間 翔	電子出版——出版業界の変革——	白銀
小野 友紀	インターネット広告の成長——現状と今後の展望に関する考察——	森
金剛 麻理子	16-18世紀インド洋・イスラム圏交易——商人コミュニティーと国家の影響	脇村
松本 健一	松下電器再生——中村邦夫の企業改革——	大島
山崎 淳	グローバル化する日本自動車経営	福原

山下俊英	日本における失業構造の変化から見る労働問題	海老塚
渡辺裕恭	スウェーデンに学ぶメイドイン・ジャパンの行方	長谷川
赤石祐輝	サッカーがもたらす影響——経済と社会の両側面について——	松本
浅田雄太	日本の高速道路の低料金化の実現に向けて	松澤
足立洋平	構造改革と新自由主義	海老塚
荒井敦	21世紀にも成長を続けるエアラインとは	長沼
有本康伸	競走馬の海外遠征が競走馬生産や社会、経済にもたらす影響力	松本
池田篤朗	道州制導入は必要か	長沼
池田祐治	転職市場と第二新卒——3年で会社を辞める若者のゆくえ——	福原
石井緑	日本とGCCのFTAについて	熊倉
石田結哉	テキスト情報の非可逆圧縮についての考察	橋本
稲垣良則	地方分権と地方自治体の活性化——和歌山県の事例研究——	熊倉
井上明子	商店街再生——TMOが果たす役割——	森
井上卓也	プロ野球再興への道——地域密着の視点から——	松本
井上正信	サウジアラビア——王族とイスラム教の矛盾——	脇村
伊原宏明	銀行に変革を迫るもの——異業種参入のインパクト——	大島
今井智哉	地方分権のための補助金改革——地方交付税と国庫支出金の問題点——	松本
植月健貴	今後広島カープが生き残るには： 球団経営に関するカープファンの意識調査をふまえたソシオ制度の検討	中川
上出陽介	日本の金融再編の中の地銀の役割	長沼
宇上和志	クレジットカードと電子マネーに見る日本のキャッシュレス化	橋本
内田信秀	地方都市圏の車社会化における鉄道の役割	(優秀) 松澤
梅田堅司	日本の公債残高累積と今後の財政再建	松本
梅林寿嗣	地域コミュニティの可能性——地域力の回復を目指して——	(優秀) 佐藤(光)
梅村勇太	変化の中の日本型雇用システム——労働市場の流動化がもたらす変化——	海老塚
円増奉之	教育から就職——変革期を迎える高卒就職——	福原
大亀将史	地球温暖化を抑制する京都議定書と経済との関係について	森
大北玲子	日本の銀行の現状と展望を考える	海老塚
大草舞子	女性労働力の活用のために	ウエザーズ
岡本隆秀	産学連携が企業の株価にもたらす効果について：イベントスタディー分析を用いた産学連携による技術開発と企業単独での技術開発の比較	中川
小川和也	西アフリカ奴隷貿易の実像——アフリカは単なる被害者なのか——	脇村
小川進哉	航空輸送産業の規制緩和	熊倉
扇原俊二	産業構造から見る東アジア経済発展モデル	朴
萩原緑	中世から近世への貨幣システムの転換 ——16世紀後半における取引手段の変化からの考察——	脇村
奥村美友貴	「経済格差」に関する一考察	朴
尾上智哉	派遣企業における使用者責任	玉井
角原宙	格差社会からの脱出	長沼
梶原卓	ネットワーク化によるレコード産業の変化	白銀
金崎剛大	公的年金改革のすすめ	ウエザーズ
鎌倉正太	トヨタの成長を支えるかんぱん方式	ウエザーズ

河 崎 文 也	日本携帯電話機メーカーの中国再進出への考察——日中市場比較から	佐々木
河 野 一 彦	注目されるインドIT	長 沼
岸 田 真 和	グラミン銀行と無尽に見る資本形成	橋 本
北 田 彰 彦	郵便局のソーシャル・キャピタル蓄積機能について	(優秀) 橋 本
衣 川 賢 一	東大阪市の産業集積における政策課題	松 本
金 太 希	サムスン財閥オーナー「李健熙」に関する研究	朴
木 村 優 介	繊維産業盛衰の構図と東洋紡	大 島
木 山 裕 美 子	マスメディアの可能性——孤立の緩和の視点から——	佐藤(光)
清 野 友 美	労働者保護への飽くなき追求 ——労働者保護の原点・工場法制定への道のり——	玉 井
金 奈 穂	外国人研修制度の課題	(優秀) 朴
久次米由実子	日本の医療保険制度史から探る医療保険の一元化構想	玉 井
葛 原 理 美	ライフサイエンス分野においてもっとも産学連携が進んでいる分野は何か	中 川
黒 田 慎 太 郎	中小企業金融の過去・現在・未来	大 島
小 坂 哲 也	格差の国際比較——アメリカ・ニュージーランドを見て——	福 原
小 林 ゆ き	女性雇用に対する環境整備——更なる両立支援を目指して——	(優秀) 玉 井
近 藤 雅 士	人材ポートフォリオの現状と課題	橋 本
近 藤 裕 孝	福沢諭吉の独立論と現代日本	佐藤(光)
齋 藤 真 友 子	関一から学ぶ社会政策——人間福祉追求の思想と「予防」の哲学——	玉 井
坂 下 遼 平	財政投融资改革によって資金の流れは変化したのか	松 本
佐 藤 友 亮	都市計画——1992年都市計画法改正について——	滋 野
讚 岐 田 悠	近世の商業・商人魂——近江商人と伊勢商人——	大 島
志々目悠太郎	近代中国の外国貿易と租界	大 島
設 楽 飄 介	持続可能な社会——格差社会における問題——	海老塚
清 水 貴 秀	日本の都市再生の在り方	滋 野
下 浦 淳 史	春闘における賃金闘争の歴史と今後の展望	ウエザース
白 鳥 達 也	ホワイトカラーエグゼンプション導入の是非	福 原
菅 野 陽 介	中国自動車産業におけるホンダの活躍	佐々木
杉 本 篤 信	ワーキングプア——その社会的問題性と解決への糸口	白 銀
鈴木奈津子	男社会への処方箋——日本の未来と女性——	福 原
高 嶋 一 輝	特許の価値評価と企業価値の関係	中 川
高 田 弘 樹	「大阪市立大学をモデルとした大学主導の排出権取引の構想」の作成	中 川
高 橋 恵	「笑い」は単純作業の効率にも効果を与えるか？	橋 本
竹 内 翔	東南アジアにおける財閥系企業に関する一考察	朴
田 中 陽	労働組合復活のために	ウエザース
田 中 晃 司	二宮尊徳論——現代社会における報徳仕法の意義——	佐藤(光)
田 中 司	「東アジア共同体構想」に関する一考察	朴
田 中 雄 太	CSR は企業価値を高めるのか	海老塚
谷 口 正 郎	中国知的財産権	佐々木
谷 本 達 也	介護保険制度の理想と現実——2005年改正とその問題点——	玉 井
田 内 伸 明	三角合併と敵対的 M & A	松 本
田 淵 元 気	公共事業への民間活力導入	森

玉田和歌子	結婚需要の高め方——高学歴女性に見られる晩婚・非婚を解決するには——	白銀
土田将志	年金大変革——公的年金制度の転換期——	玉井
寺岡宏恵	中国市場進出に成功する企業——ダイキン工業に学ぶ——	佐々木
田路雄一郎	大阪の人材輩出	滋野
戸川一秋	尾崎豊の早すぎる死についての見解	白銀
徳山容隆	神戸空港のこれから——関西3空港時代における在り方とは——	松本
堂柿昌寛	パートタイム労働——法改正と今後への取り組み——	玉井
内藤香瑠	ポスターにおいて色彩が与える記憶への影響	橋本
中尾遥	鄧小平の改革・開放について	朴
中島佑樹	運輸部門におけるCO ₂ 削減に向け、モーダルシフトを推進させていく施策の検討	中川
中田彩子	社会のなかのマンションという存在	田畑
中塚寛史	ボードゲームのルールづくりに見られるアフォーダンスの選択と調整	橋本
中野貴之	格差の克服——日本の格差社会のゆくえ——	佐藤(光)
中村恵子	日本的経営システムの行方	福原
中村光佑	共感の原理と共感的な社会	佐藤(光)
中村知幹	日本の都市部における鉄軌道交通の役割	松澤
中山佳子	排出権取引制度の有効性と今後について	長沼
西川聡	消費税の変遷と行方	大島
西田義彦	構造改革の日本経済への影響 ——レギュレーション・アプローチの視点を用いて——	海老塚
西村彰仁	FX——これからの資産運用——	滋野
橋本康平	企業年金の現状と課題	福原
島中謙一	行動経済学と『国富論』：その共通性に注目して	白銀
花戸陽平	高齢者の雇用について	ウエザース
林純平	音楽のデジタル化について	白銀
春名晃	日本のゲーム産業——任天堂の発展・衰退・飛躍——	白銀
疋田俊	法定外税によって地方財政は救えるか	松本
樋口麻帆	非正規雇用と貧困の関連性について	ウエザース
日根野谷美希	働く母親の現状について	ウエザース
平井大策	今後の資産形成のあり方	橋本
平野葉月	日本の生命保険業界の今	田畑
福本圭佑	総合スーパー・ダイエーの盛衰と今後	(優秀) 大島
福家邦彦	混雑緩和のためのロード・プライシング	松澤
藤井舞	雇用における男女格差の是正——「働き方」を選択できる社会をめざして——	田畑
堀未奈	百貨店再編時代の到来と生き残り戦略	長沼
本江知喜	日本におけるデジタルカメラ産業の変遷と今後の展望	滋野
前田夕湖	日本における所得格差	長沼
前出光孝	地球温暖化と炭素税について	海老塚
松岡佑治	対日直接投資に関する一考察	(優秀) 熊倉
松本滋幸	大学における産学連携の考察： 大学別に見る特許数とベンチャー企業数の相関関係	中川
丸下由	国鉄の分割・民営化に見る交通部門の公共投資	松澤

三井聡哉	関西私鉄	松澤
南健太	大阪における新たな地方制度——道州制と大阪独自の地方制度——	橋本
南端康太	日中貿易の変遷	佐々木
村岡拓知	日本的雇用慣行の変容	玉井
村田知佳美	女性の年金権と今後の公的年金制度の方向性	玉井
森内理恵	ファーストフードの展開に見る日本の食生活の展望 ——マクドナルドを中心として——	松島
森田恭介	路面公共交通の現状と今後	松澤
八木孝朗	「萌え」る経済——メイド喫茶はなぜ流行ったのか——	森
山神紗織	格差社会における若者	福原
山口拓志	地球温暖化は止められるのか	滋野
山口梨沙	肉用牛経営の現状と特質	松島
山下翔	今後の日本の少子化対策の方向性——日仏比較の視点から——	佐藤(光)
山下雅弘	「Green Sustainable Index」の作成	中川
山下佳彦	エンターテインメントとしてのプロ野球とその戦略——人気回復を目指して——	橋本
山本佳史	競争激化する損害保険業界——企業の生き残りをかけて——	長沼
横井裕子	「ハケンの品格」は夢物語か	福原
横田穰	映画産業における法律と経済	森
芳井理沙子	コマ割りの変化がマンガの内容理解に及ぼす影響	橋本
吉岡彩	フィリピンから日本への出稼ぎ労働者に関する一考察	朴
吉田昌平	宗教とナショナリズム——インドにおけるヒンドゥー・ナショナリズム運動——	脇村
吉田昌弘	公的年金積立金運用の現状と課題	橋本
吉野真央	スポーツがもたらすインパクト	森
吉村善江	現代社会の中で生まれていく労働——フリーター・ニート問題を通して——	福原
王理芳	日中観光産業について——中国人の来日観光を誘致するために——	佐々木
宋旭業	企業経営とM&A	長沼
藩蓉華	中国における自動車産業の流通チャネルに関する一考察	朴
楊瑞生	人民元の切り上げ——中国貿易に対する影響	佐々木
陸正清	経済発展に伴う中国における外食産業の進展——とりわけ上海外食産業を中心に	佐々木

第2部卒業論文

(氏名)	(論文題名)	(指導教員)
志水映内	ゲームの与える影響	榎本
小寺俊輔	日本の年金制度に関する一考察	佐藤(隆)
山田真司	コンビニエンスストアの発展と課題	辻
植村理加	世界のドリームランド——ディズニーランドと観光産業の現状	長沼
大墨陸	インドの自動車市場	佐藤(隆)
大塚圭也	東京銀行とインド	佐藤(隆)
姜永賛	株式投資手法の有効性について	中村(英)
久留島正聖	「貯蓄から投資へ」の現状と課題——岐路に立つ家計マネー——	長沼

下田時由	現代漫画文化の展開と社会に与えた影響	中村(英)
武山友美	現代の人事制度について——キャノンと富士通の事例から——	海老塚
田中英達	社会的装置としてのブランドの役割	白銀
辻岡福太郎	現代日本における格差社会論について	海老塚
津村健一	非正規のいま——非正規雇用で働く者の就業意識と実態——	海老塚
中林大	タタ財閥	佐藤(隆)
長岡由剛	スポーツ経済学	中村(英)
幡多恵子	日本の公的年金について	長沼
藤井加菜	商店街の再活性化戦略	海老塚
藤木志穂	地球温暖化問題について	長沼
藤本武嗣	日本の財政政策へのタックスヘイブンの影響	中村(英)
村田一平	持続可能な社会へ向けて	海老塚
山上真由	国際比較の視点からみる日本の歯科医療	長沼
山口雄太	石油に代わる新エネルギー——バイオマス利用促進と課題——	白銀
吉用健之	「ユビキタス社会」——電気産業の労働問題から見るユビキタスの光と影——	白銀
沖あや	戦後日本の自発的・外部圧力による言論統制と日本人アイデンティティ	海老塚
尾田市夫	「失われた十年」から「旅立ちの道標」	海老塚
伊東千秋	Textiles of India. It's new.	佐藤(隆)
越堂忠良	少子化からの回復への道	海老塚
前田裕輔	博物館評価の時代——大阪市立自然史博物館の経済的評価——	(最優秀) 白銀
三好成忠	小泉構造改革の経済思想	海老塚
山内由み子	インド・ケララ州の不思議——アマルティア・センを手がかりに——	佐藤(隆)
吉野幸子	貧困の世代的再生産——母子家庭と生活保護——	長沼